

つながりを育み住みやすいまちに

定期的な防災訓練やごみ集積所の管理などを通して、住民自らが中心となって、住みやすい地域づくりをしているのが区や自治会です。ここでは区や自治会が行っている活動内容などを紹介します。



区や自治会を知っていますか

近年は、少子高齢化やライフスタイルの多様化などが進み、地域のつながりが弱くなってきているといわれています。しかし、災害が発生した時などのいざという時に頼りになるのは、住民同士のつながりです。

区や自治会は、安全で安心に暮らせるまちづくりを目指し、地域に住む人たちが力を合わせて活動する団体で、福祉や防犯といった生活に関わる幅広い分野で重要な役割を担っています。

例えば、自主防災組織を結成し、定期的な防災訓練や防災用品の備蓄を行うことで、自助や共助による地域防災力の向上を図っている自治会があります。

そのほかにも次のような活動を行っています。

- ごみ集積所の設置・維持管理
- 清掃活動やリサイクル活動
- 防犯パトロール活動

- 高齢者や子どもの見守り活動
- 祭りやお楽しみ会などの地域のイベントの開催
- 地域のお知らせや行政情報の回覧

活動を活性化するために

市や区長会では、地域活動の活性化につながるため、区や自治会の代表者などを対象にした研修会を開催しています。

令和6年度に開催した内容は次の通りです。

- 県内外の自治会関係者などが参加し、知識を共有する講演とグループディスカッション

○外国人と共存・共生するために警察が行っている取り組み事例の紹介

- 危機管理専門官による防災講話
- LINEや電子決済の使い方を学ぶ講座

加入・設立するには

皆さんも区や自治会に加入して、困った時にお互いが助け合える、

地域のつながりを築いていきませんか。活動内容をくわしく知りたい場合や加入を希望する場合は、住んでいる地域の区や自治会に相談してください。自分が住んでいる地域の区や自治会、その連絡先が分からない場合は、市民協働課（市役所2階 ☎20・1507）にお問い合わせください。

住んでいる地域に区や自治会がなく、新しく設立したい場合は、設立手順などの参考になるパンフレットを配布していますので、市民協働課に相談してください。

※くわしくは回覧へ。

回覧板を配布しています

市では、行政情報を伝達する行政回覧で活用してもらうため、「広告入り回覧板」を希望する区や自治会に配布しています。

配布場所＝市民協働課（市役所2階）、下総・大栄支所